

連携室だより

新年2015



今年もどうぞよろしくお願い申し上げます

先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私事ではありますが、今年で看護師になって35年目になります。私の看護の基礎となるものは、「ナイチンゲールの覚書」ではなく、看護学校時代の恩師が話された「患者さんは先生である。患者さんが私たちにいろんなことを教えてくれる。」という言葉です。私にご縁をいただいた患者様方のお蔭でここまで、成長させていただきました。

また、佐々木外科病院へ入職し20年になります。子育ての一番大変な時期に雇用していただき、勤務時間を短縮してもらうなど恵まれた環境にありました。20年の間には、病棟勤務から在宅へ異動し、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の立ち上げに関与したり大変なこともありました。現在は地域医療連携室で勤務していますが、日々悪戦苦闘しております。

地域医療連携室は、紹介の窓口であり、“紹介患者様は断らない”をモットーにし、高度急性期病院からは継続医療としての後方支援として連携し、地域の施設・クリニックからは急性増悪時の受け入れなど救急時の後方支援として、地域に貢献できればと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

「在宅医療提供体制構築事業協議会開催等業務」を受託いたしました

山口県では、在宅医療を提供する体制づくりを進めるため、「在宅医療提供体制構築事業協議会開催等業務」の実施を予定しており、このたび、当院が当該業務を受託いたしました。

在宅医療の後方支援の役割、当院の救急病院、開放型病院としての責務を果たして参りますので、当該業務の推進のため、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 業務目的

地域の病院等が主体となり、かかりつけ医等が行なう訪問診療・往診の促進・支援を行なうことにより、在宅医療に取り組む医療機関の拡大、提供体制の構築を図る。

2. 業務内容

①訪問診療を行なう医療機関等の連携体制の構築

②医師等に対する在宅医療に係る研修の実施

- ・在宅医療を実施していない医師等に対する在宅医療導入研修
- ・在宅医療用資機材の活用方法についての研修
- ・医師等に対する在宅患者の急変時の入院受け入れに関する理解促進のための研修

③新しく在宅医療を実施する医師等に対する支援体制の構築

④地域住民への在宅医療の普及啓発



在宅医療提供支援



曙会理念

地域の皆様の保健・医療・福祉のために貢献し、皆様に信頼され、地域とともに発展する組織をめざします。

佐々木外科病院理念

1. 消化器疾患を中心に、がん・外傷・整形外科領域の外科系専門病院として地域医療に貢献します。
2. 患者様から信頼される良質な医療を提供します。
3. 患者様の「病氣」だけにとらわれず、「人」としてふれあう「やさしい医療」を実践します。

佐々木外科病院基本方針

1. 急性期病院として、急病にはいつでも（365日・24時間）受診できる病院を実現します。
2. 良質な医療の提供のため、医療設備の充実を図るとともに、より高い知識と技能を修得します。
3. 職員は相互に協力してチーム医療を行い、患者サービスの向上に努めます。
4. 患者様に必要かつ最適な医療が受けられることを第一に考え、患者様を中心とした地域医療機関との連携を行います。

地域医療連携室

【受付時間(祝祭日を除きます)】

月曜日～金曜日 8:30～17:30

土曜日 8:30～13:00

【担 当】

室長 後藤 嘉子(看護師・介護支援専門員)

MSW 武重 亮(社会福祉士・主任介護支援専門員)

MSW 永久 法子(社会福祉士・介護支援専門員)

【連絡先】

〒753-0076 山口県山口市泉都町9番13号

TEL (083)923-8817(直通) FAX (083)923-8833(直通)

e-mail renkei@sasaki-geka.jp

URL http://sasaki-geka.jp/

